

項目	説明	
試料・情報の利用方法及び利用方法	研究課題名	半導体 PET-CT における回帰分析手法による体重当たりの投与量と連動した肝 SNR 予測
	研究対象者	2021 年 4 月から 2024 年 10 月に 60 秒収集/bed で PET-CT 検査を行った乳がん患者 (肝転移している者を除く) の 147 人
	研究目的	当院では乳癌術前患者のみ、収集時間 1 bed 当たり 60 秒で行っている。乳房のみの追加撮像があり、一人あたりに与えられた検査時間内に収めるためである。しかし、約 4 割の患者で、『がん FDG-PET/CT 撮像法ガイドライン』に記載された臨床画像評価項目の一つの肝 SNR (肝臓部位の放射線信号と雑音の比。高い方が良い。) で基準値を満たさない患者がいることがわかった。肝 SNR は検査時間を増やすことで、向上することが知られる。しかし、当院のような一人当たりの予約枠が決められている施設において、収集時間の延長は他の患者に影響する。このような制約の中で、予約をコントロールすれば、患者全体で肝 SNR の向上につながるのではないかと考えた。そのためには、体重、投与量と肝 SNR の関係を明らかにする必要がある。今研究の目的は、回帰分析によって肝 SNR が予測可能か調べることである。
	研究方法	PET-CT 接続機器から該当患者の画像データを PET-CT に呼び戻す。画像データ付属情報から、体重、投与量を調べる。また、PET-CT にて画像データの解析を行い、肝 SNR (肝臓部位の放射線信号と雑音の比) を算出する。X 軸を体重当たりの投与量、Y 軸を肝 SNR とした回帰分析を行い、回帰式を算出する。残差 (実際の肝 SNR と回帰式から予測できる肝 SNR の差) から回帰式が予測に使えるかを確認する。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には体重、投与量のみが含まれますが、容易に個人が特定できないように暗号化しています。対応表は鍵付き保管庫にて保管し、研究終了後にはシュレッダーにて廃棄します。
研究期間	西 暦 2 0 2 4 年 1 2 月 2 3 日 ~ 西 暦 2 0 2 4 年 1 2 月 2 8 日	
利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年 月 日頃 (研究の進捗によって前後いたします)	
利用する試料・情報の項目 (チェック [X] が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出した DNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体 (具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他 (具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input type="checkbox"/> 診断名 (臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input type="checkbox"/> 性別、 <input type="checkbox"/> 既往歴、 <input type="checkbox"/> 併存疾患、 <input type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input type="checkbox"/> 臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input type="checkbox"/> 看護記録、 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (投与量、体重)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	放射線診断技術科・長瀬智明・0455202222
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	放射線診断技術科・長瀬智明・ 利用停止のお申し出は 2024 年 12 月 28 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	